

令和2年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	コスモアイル羽咋	所在地	羽咋市鶴多町免田25
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住所	石川県羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
指定管理料	48,164千円（令和2年度現計予算額）		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	文化・芸術・産業の交流を推進し、広域的な地域間交流の拠点施設として、また、生涯学習の向上を図ることを目的とした施設であることを認識し、安全安心の確保を前提に質の高いサービスの提供と、エコ活動を推進し経費の削減に沿った管理運営を行う。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A		聞き取り書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理館長1人、社員3人、パート3人、バイト3人
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A		聞き取り	定期的に研修を実施及び受講クレーム対応セミナー
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A		聞き取り書類	再委託契約書にて確認
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A		書類	仕様書・事業計画書等にて確認
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A		現地	現地確認、問題なし
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A		書類	書類等確認(保守点検報告書等)
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A		聞き取り書類	報告書を受付、随時修繕を実施
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A		書類	備品台帳を確認、適正に管理されている
3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9fに)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A		聞き取り	ホームページの随時更新。(ホームページ確認) SNSでの情報発信。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A		聞き取り	事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A		書類	アンケート確認
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		聞き取り書類	主だった苦情なし アンケートの意見に対応
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A		書類	訓練 年2回実施(9月、10月)
	リスクに応じた保険等に参加しているか。	A		聞き取り	総合賠償責任保険に参加している

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報適正に管理されているか	A		聞き取り書類	シュレッダーで廃棄している
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A		聞き取り書類	月次報告書で確認している
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	D		報告書	収支状況の報告書で確認 ※コロナ禍の影響により減少
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	D		書類	月別報告書にて確認 ※コロナ禍の影響により減少
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	D		書類	利用状況報告書で確認 ※コロナ禍の影響により減少
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A		書類	毎月、報告書の提出がされている
9	アンケート調査意見及び対応	<p>【貸館施設】</p> <p>・貸館施設利用者へのアンケート調査は返信用封筒を同封して返信していただく方法を取っている。施設職員の対応は、親切・丁寧で満足できるものでしたかの質問については100.0%「満足」の回答が得られた。主な意見では、「動画撮影用に照明を貸してくださり助かった」「下見の段階より丁寧に説明してもらった」など概ね好意的な意見が多かった。今後も、平日利用者のためのお得なプランなども検討している。</p> <p>【有料施設】</p> <p>・有料施設利用者アンケート調査は2階の展示室に設置している。職員の対応では、「満足」82.9%、「やや満足」14.6%、「やや不満」0.8%、「不満」0.6%であった。展示の内容では「満足」80.1%、「やや満足」15.1%、「やや不満」1.7%、「不満」1.1%であった。主な意見では、「シアターのスクリーン映像が暗く文字も読みづらかった」や、「UFOデータベースのパソコンがフリーズした(動かなくなった)」で、ランプ交換やプロジェクター本体の交換を行い古いパソコンについては改修した。好意的な意見では「お土産のデザインもよくLINEスタンプの販売等センスがいい」や「案内の方の説明が素晴らしかった！次は孫を連れてきたい」などの意見などがあつた。</p>				
10	今後、検討・調整が必要な事項	<p>・経年劣化による機器設備等の更新時期がきており、館の運営に支障をきたす恐れがあるため、予算措置の検討を要する。また、適正な管理と点検実施を行うとともに、適切な管理運営に努める。【音響設備、照明設備など】</p> <p>・市公共施設長寿命化計画策定調査結果などを踏まえ検討を行い、施設整備検討委員会を設置し設備改修計画を作成し中長期的に改修を行う。</p> <p>・照明設備等のLED化を実施することにより、電球の長持ちや電気料の抑制が図られるため、今後、施設のLED化の検討が必要である。</p>				
11	今後の管理方針	<p>・館の老朽化に伴う修繕や改善箇所を協議し、計画的に予防更新することで利用者の増及び経費削減を図る。</p> <p>・今後も羽咋市の観光拠点施設として、メディアや雑誌社などと連携を図りながら宣伝を行い、利用者増加に繋げる。</p> <p>・今年度、4か国対応パンフレットの作成や、ペイペイの電子決済を導入した。外国人利用者などに対するサービスを拡充したことにより、国内外の観光客の増加を図る。</p> <p>・4月5月は休館により新型コロナウイルスの影響で利用者が激減した。感染症対策への取り組み状況を利用者・旅行者等へ周知し、ガイドラインに沿った対応で利用者数の回復を図る。</p>				
総合評価		中間評価	年間評価		令和元年度	平成30年度
		A			A	A